

令和四年度 公開講座

「令和4年度盛岡市教育研究所公開講座」

- | | |
|--|-----------------------------|
| ① I C T 活用講座
(マイクロソフトTeams、Forms等の活用) | ⑦ I C T 活用講座 (ロイロノート授業実践紹介) |
| ② 「LGBTQ+」基礎講座 | ⑧ 盛岡の歴史文化講座 |
| ③ 盛岡の先人講座 | ⑨ 小学校授業づくり講座 (社会) |
| ④ 原敬講座 | ⑩ 生徒指導講座 |
| ⑤ 自殺予防教育講座 | ⑪ 特別支援教育講座 |
| ⑥ 小・中体育実技講座 | ⑫ 小学校授業づくり講座 (算数) |
| ※ 他 特設「伝統文化教員体験教室」6講座 | |

令和四年八月四日(木)、五日(金)の二日間、盛岡市教育研究所公開講座を開催しました。今年度は、上記の十二講座の所公開講座を開催しました。他、伝統文化教員体験教室として、邦舞や盛岡さんさ踊り等の六講座を開講し、のべ四二二名の先生方に参加していただきました。その中から四つの講座の様子と、参加者の感想を紹介します。

I C T 活用講座

初日は、講師の株式会社コナツの本館氏から、マイクロソフトTeams等の学校における活用例の具体について、二日目は、緑が丘小学校の和美智教先生から、ロイロノートを活用した授業実践事例について教えていただきました。それぞれの講座では、操作体験や演習の時間を確保し、すみやかに使えそうな事例や資料を多數紹介していただきました。両講座とも参加者多数のため、同時オンライン配信も実施しました。チャットによる質問も隨時受け付けながら、



「LGBTQ+」基礎講座でのグループ協議

★ 参加者の感想★
「LGBTQ+」基礎講座でのグループ協議で、講師のいわて思春期研究会の佐藤卓副会長からは、平成二十五年の調査では、岩手県内の高校生のうち、約10%が、自分はセクシャルマイノリティ(LGBTQ+)であると回答していることや、「性的指向」や「性自認」は遺伝子に基づいた生まれつきのものであり、後から変えることはできないこと、などを教えていただきました。

講座後半のグループ協議では、「いわてレインボーマー院、鈴木りほ医師から、「子どもたちにできることがあります」と題してお話をいただきました。

★ 参加者の感想★
「LGBTQ+」基礎講座でのグループ協議で、講師の未来の風せいわ病院、鈴木りほ医師から、「子どもたちにできることがあります」と題してお話をいただきました。

★ 参加者の感想★
「LGBTQ+」基礎講座でのグループ協議で、講師の未来の風せいわ病院、鈴木りほ医師から、「子どもたちにできることがあります」と題してお話をいただきました。

★ 参加者の感想★
「LGBTQ+」基礎講座でのグループ協議で、講師の未来の風せいわ病院、鈴木りほ医師から、「子どもたちにできることがあります」と題してお話をいただきました。

参加者のニーズに応じた助言をいただきました。

★ 参加者の感想★

・ Formsでのアンケート作成が大変勉強になりました。

・ もう少し長い時間での研修だと、さらによかったです。

チの方にも加わっていたいただき、疑問に思っていることや、子どもへの対応の工夫などについて、熱心な話し合いが行われました。

★ 参加者の感想★

・ L G B T Q +について、大人(教員)の知識のアップデートがとても大切であると感じました。



自殺予防教育講座の様子